

令和5年10月入学/令和6年4月入学（第1期）
地域創生科学研究科博士前期課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻多文化共生学プログラム
「多文化共生学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 多文化共生学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
3. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和5年10月入学／令和6年4月入学

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 多文化共生学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 多文化共生学プログラム
---------------	--

次の4つの問いから1つを選び、日本語または英語で解答しなさい（選択した問題の番号を解答用紙の冒頭に明記すること）。

1. 哲学、藝術学、歴史学では、共生に関わる問題がどのように研究されてきたのか、具体的に論じなさい（哲学、藝術学、歴史学のいずれか一つに絞って論じること）。
2. 言語学や言語教育学の研究は多文化共生に貢献できるだろうか。具体例や根拠を示しながらあなたの考えを論じなさい。
3. 文学・文化を研究するにあたり、作品に対する主観的な解釈を超えて学術的な議論を展開するためには、何が必要だろうか。あなたなりの視点や研究方法を示しつつ、具体的に論じなさい。
4. 多文化共生社会の実現に向けて、教育（学校教育、家庭教育、社会教育）では、どのような取り組みが必要かを論じなさい。

令和6年4月入学（第2期）
地域創生科学研究科博士前期課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻多文化共生学プログラム

「多文化共生学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 多文化共生学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 答案は試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
3. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
4. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和6年4月入学（第2期）

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 多文化共生学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 多文化共生学プログラム
---------------	--

以下の4つの問いから1つを選び、日本語または英語で解答しなさい。（選択した問題の番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること）

1. 多文化共生に関わる具体的な事象を一つ挙げ、その事象に対して哲学、藝術学、歴史学はどのような学術的なアプローチが可能か、考えを書きなさい。（哲学、藝術学、歴史学のいずれか一つに絞って論じること）
2. 言語における借用語の使用のされ方は、外国語学習においてどのような影響があるか、考えを書きなさい。（具体的な言語の事例を挙げて論じること）
3. 文学（文化）におけるジェンダーの役割について、具体的な作品や事象を挙げて論じなさい。
4. 人権と多文化共生社会の構築がどのような関わりをもっているかを具体的に述べなさい。

令和6年4月入学（第2次）
地域創生科学研究科博士前期課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻多文化共生学プログラム
「多文化共生学」

多文化共生学 1 ページ

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 多文化共生学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答案は試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和6年4月入学（第2次）

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 多文化共生学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 多文化共生学プログラム
---------------	--

以下の4つの問いから1つを選び、日本語または英語で解答しなさい。（選択した問題の番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること）

1. 以下の一つを選択し、具体例を挙げて概要を説明したうえで、その創作／思想／歴史の意義について論じなさい
 - ・多文化共生に関わる概念を主題とした創作
 - ・多文化共生に関わる概念を扱った思想
 - ・多文化共生に関わる概念を記述した歴史
2. 自身が所属していない社会や時代の言語について研究することの意義について、具体的な事例を挙げて根拠を示しながら、あなたの考えを述べなさい。
3. 比較文化の観点から、異なる地域や時代の文化が交流することの意義について、具体例を挙げながら述べなさい。
4. 人権に関わる社会的課題の具体例を挙げて、その課題をどのように解決できるか、人権擁護の観点から述べなさい。